

### 73. 馬事章

考查課題		考查方法 合格年月日	認印
(1)	正しく乗馬、下馬すること。	実	
(2)	3種の歩度（なみ足、はや足、かけ足）にて乗御できること。	実	
(3)	牧草、野草、及び穀飼料の良否を判別できること。	実/記	
(4)	馬具の名称を知り、正しい塗油手入れができること。	□→実	
(5)	馬のスケッチ2種以上を描くこと。	作	
(6)	馬の水飼ができる季節と、作業の種類による適当な飼料調合、及び分量を知ること。	報	
(7)	馬の病気の兆候と四肢の故障を発見し、早期の応急手当を加え得ること。	□/記	
(8)	馬の狂奔の鎮め方と安全な馬けい法を知ること。	□・実	
(9)	蹄鉄を調べ、釘を締める方法と落鉄に対する応急処置を知ること	実・□	
(10)	平素及び使役後の馬体検査の要点を説明し、手入れを実演すること。（近づき方、検査の方法、足のあげさせ方、洗蹄、塗油を含む）	実	

※ 実演は乗馬クラブなどの証印があればよい。

考查課題の全てに合格したことを証明します。

年 月 日 技能章考查員 印

### 74. パワーボート章

考查課題		考查方法 合格年月日	認印
(1)	水泳章を有すること。	証	
(2)	2級小型船舶操縦士（総トン数5トン未満限定）免許を取得すること。	証	
(3)	海上衝突予防法について述べ、2つ以上の事例について各船のとるべき処置を述べること。	□/記	
(4)	海難防止の処置について設問に答えること。	□/記	
(5)	他船を曳航して最寄りの港に入港すること。	実/録	
(6)	船長として10海里以上の航海を行い、その記録を提出すること。	録	

※ 水辺・水中・水上の活動については、安全器具（ライフジャケット等）が正しく取り扱えること。

考查課題の全てに合格したことを証明します。

年 月 日 技能章考查員 印

### 75. ヨット章

考查課題		考查方法 合格年月日	認印
(1)	水泳章を有すること。	証	
(2)	帆走の原理について説明すること。	□	
(3)	ヨットを帆装別、及び船体別に分類してその特長を述べること。また、自分が用いるヨットの各部の名称をあげて、その機能を説明すること。	□	
(4)	海難防止のための基本的な事項、及び帆走前、帆走中において注意すべき事項について説明すること。	□	
(5)	仲間の協力を得て、次のことにより艇を帆走できることを示すこと。 ア〜ク*	実	
(6)	次のことができること。 ア〜エ*	実	
(7)	ヨットとその用具を手入れし、年間を通じて保管する方法を説明すること。	実・報	

※ 水辺・水中・水上の活動については、安全器具（ライフジャケット等）が正しく取り扱えること。

\* 印については、スペース上省略しているため、条文を確認すること。

考查課題の全てに合格したことを証明します。

年 月 日 技能章考查員 印

### 76. 武道・武術章

考查課題		考查方法 合格年月日	認印
(1)	武道・武術当該連盟初段以上もしくはそれに相当する試験に合格すること。	証	
(2)	武道・武術の精神をスカウト活動にいかすことについて説明できる。	□/記	

考查課題の全てに合格したことを証明します。

年 月 日 技能章考查員 印